

研修(講座)名	しまねの社会教育基礎講座(隠岐会場)		
期日	令和5年6月22日(木)	時間	10:00~15:15
会場	隠岐集合庁舎	参加者数	24名
ねらい	①「しまねの社会教育で大切にしたいこと」について理解する。 ②講義・事例発表・演習を通じて、社会教育の役割や事業を具体的に学び、社会教育を主体的に推進しようとする意識を高める。		
研修プログラム	【講義】 「社会教育の役割と県社会教育で大切にしたいこと」 隠岐教育事務所社会教育スタッフ 企画幹 加多 研吾		
	【事例発表】 「青空教室事業 ～親子で楽しむ木工体験編～」 隠岐の島町役場五箇支所 中上 葉織 さん		
	【演習】 「自分にできることを考えよう」		
研修の様子			【講義】
			【事例発表】
			【演習】
			【演習】
参加者の感想	<p>■初めてこういった研修に参加したが、地域の事や仕事のことを改めて見直せる機会となった。社会教育はその場所のことをよく知っておくことが大事だと分かった。また、事例発表を聞いて「楽しむ」ことが大事であり、今後何かをする時も楽しめることを意識して取り組みたいと思う。</p> <p>■演習では話が盛り上がり、やる気が出てきた。事例発表では、私もこういうことをやりたい、地域の人に楽しんでもらいたいと思った。これから島を楽しくしていく要素をつかっていきたいと思う。</p> <p>■公民館2年目で、だんだん仕事内容にも慣れたところですが、とにかく笑顔で接すると、住民・職員と仲良くなれ、ついてきてくれると思っている。集って、とにかく楽しく過ごしたいと思う。</p> <p>■今の自分の立場でやれそうなこと、やってみたいことがある程度はつきりした。「難しい」ではなく、どんどんやっていきたい。中上さんから勇気もらって。</p> <p>■いろいろな人と顔を合わせ、話し合えたことがすごく楽しかった。直接顔を合わせて話すことは、今回の研修だけではなく社会教育においては、すごく大事だなと思った。</p>		